

【緑地の樹】

シダレザクラ(枝垂れ桜)

西緑地では、第一公園から下った、住宅のふもとに植わっていました。私たちは花広場と呼んでいます。ここの広場はもともとテニスコートだったとのこと、その中央に植え込んだもののようです。

花広場では一番太くて、風格があり、一見バオバブのようでした。毎年春には淡いピンクの花を咲かせて楽しませてくれましたが、残念ながら今年は見ることができませんでした。

「だんだん樹がよわってきているのよね。」とのことで、2年前に木の周りを「根切り」のために掘ってみました。根がほとんど無く、埋め戻しました。けれど、結局枯れてしまいました・・・

花広場の中央にはやはりシダレザクラが欲し

プロフィール：バラ科サクラ属 エドヒガンの枝垂れ品種

花広場に植え替えられました。



かつては花をいっぱいつけて花広場のシンボルでした。

いね、と話していると、「中央広場の目立たないところに一本植わっているよ」と教えてくれるメンバーがいて、すぐに行って掘り上げました。大きな樹の間に植わっていて、かわいそうな状態の樹でした。枯れたほうのシダレザクラは掘り出し、新しい樹を植えつけました。

二年後、花が咲いてくれるのを期待しています。

(伊藤)



けなげに、小さい葉を出し始めています。